

# 電子回路研究会の発表成果報告書

## 感想文

群馬大学大学院 理工学府 理工学専攻

電子情報・数理教育プログラム

令和2年11月12日

学生： チャンミンチー

学籍番号： T182D002

出席会議名称：「電気学会 電子回路研究会」

会議期間：2020年10月8日 ～ 2020年10月9日 (Web開催)

発表論文：

「3次サレンキーローパスフィルターの自己ループ関数と安定性テストの測定」

TRAN MINHTRI, 桑名杏奈, 小林春夫

電子回路研究会は、電気学会・電子回路研究専門委員会が企画している研究会です。電子回路の研究成果や最新の技術情報の交換などを通じて電子回路技術者の交流をはかる場であり、数式だけでなくトランジスタなどの回路図が出てくる、電気学会の会員でなくても誰でも参加できる、他に例をみない独特の研究会として、非常に大きな成果を挙げて参りました。これもひとえに皆様方のおかげと感謝しております。

(<https://www.ieej-ect.org/ect/index.html> より引用)

学会の発表形式として、各講演では20分（質疑応答5分）での発表でした。

私は電子回路一般3というセッションで発表しました。

(Web開催) 10月9日(金) 10:20-11:55 テーマ「電子回路一般3」 座長 弓仲康史(群馬大学)		
ECT-020-067	3次レレンキーローパスフィルターの自己ループ関数と安定性テストの測定	◎TRAN MINHTRI,桑名杏奈,小林春夫(群馬大学)
ECT-020-068	静電モーターで駆動する昆虫型マイクロロボットの歩行パターンを生成するニューラルネットワーク集積回路の開発	◦榊亜理沙,宇佐見雄,加藤真也,黒澤実花,佐々木拓郎,森下克幸,武井裕樹,金子美泉,内木暹文男,斎藤 健(日本大学)
ECT-020-069	ヤツメウナギの遊泳に係る神経系を模倣したハードウェアニューラルネットワークモデルの設計	◦森下克幸,武井裕樹,斎藤 健(日本大学)
ECT-020-070	FSKを用いた無線電力・データ同時伝送回路におけるコイル間距離とビット誤り率の関係	◦藤田豊大,和田和干(明治大学)
(Web開催) 10月9日(金) 13:00-14:30 テーマ「電子回路一般4」 座長 大矢理士(ラピステクノロジー)		
ECT-020-071	ハードウェアによる相互相関を用いた周波数解析手法の検討	◦猪谷龍輝,松谷康之,稲垣雄志(青山学院大学)

基調講演や他大学の方の発表を聞くことができ、専門分野についての理解を深めるとともに、他分野への視野を広げました。留学生にとって、この学会発表経験は一生の宝です。この会議に参加できたおかげで、一流の研究者との交流ができ、最先端情報が得られました。半 導体回路設計技術の知識が必要だと思います。

今後、自分の専門分野の知識を学んで、理解を深めるとともに、日本語能力を高めていきたいです。

学会を紹介して頂き、学会準備から普段の研究までご指導頂いている小林春夫先生及び桑名杏奈先生。そして、研究指導頂いた小堀先生、谷本先生に感謝を申し上げます。

電子回路研究会に参加させていただき、どうもありがとうございました。この会議で得られた知識は本当に役立ちました。